

認証年度: 令和2(2020)年度

その他



有限会社スペクトルデザイン



〒324-0403

栃木県大田原市湯津上285番地1

<http://www.spectradsn.com/>

JR那須塩原駅から車で30分

お問い合わせ先

TEL:0287-98-3066

FAX:0287-98-3067

Email:ask@spectra-dsn.co.jp



ここがセールスポイント

わが社は、《最先端光技術(テラヘルツ波技術)による非破壊検査技術》を開発しています

当社は平成16年創業以来、最先端光技術である「テラヘルツ波技術」を駆使して、様々な研究や顧客のニーズに合わせたシステムの開発を行ってきた少数精鋭のベンチャー企業です。

会社概要

代表者名 深澤 亮一

資本金 300万円

年商 1億円

従業員数 6名

設立 平成16年10月1日

取得規格

主な拠点・主要取引先

拠点: 栃木県大田原市湯津上
取引先: 公的研究機関(大学を含む)、工業材料メーカー・自動車・航空機・船舶・鉄道等関連メーカー・インフラ設備製造メーカー・医薬品メーカー等。

事業内容

光を用いた検査技術の開発・システム製造

(認証技術: 偏光テラヘルツ波イメージングによる樹脂内部応力の非接触・非破壊検査技術)



偏光テラヘルツ
イメージングシステム

樹脂形成品において劣化の原因となる残留応力の測定は難しく、樹脂残留応力の非破壊測定としてはX線回折法などの破壊的検査しかありませんでした。一方我々の扱うテラヘルツ波は、樹脂材料に対して高い透過性をもち、非侵襲的な性質を持っています。この技術は樹脂配向に応じて最適な偏光状態のテラヘルツ波を選択することで感度の高い測定手法が実現でき、樹脂の品質保証に大きく貢献する従来にはない技術です。



代表取締役
深澤 亮一

社長からのメッセージ

当社が扱う「テラヘルツ波技術」はX線や赤外線に比べ新しい技術ですが、当社の技術者は20年以上前から国内の最前線で当技術の研究開発に携わっています。当技術に特化した企業は珍しく、業界では老舗のベンチャー企業ともいわれています。小規模企業ならではのフットワークの良さを生かし、創業以来テラヘルツ波技術の研究開発や測定業務、検査装置の特注開発などを手掛けています。最先端光技術である「テラヘルツ波技術」を熟知した技術者たちが常に新しい技術課題に挑み、成長し続ける企業です。

その他にもこんなものを造っています！

テラヘルツ波はすでに文化財の修復保存にも貢献しています。当社は国内外の世界遺産になっている絵画(壁画)などの『修復のための現地調査測定』にも携わっています
(詳細はHP <http://www.spectradsn.com/information.html>をご覧ください)。

【私たちの扱う光】

光とは、電磁波の一種です。その中で私たちが得意としているのは、テラヘルツ波と呼ばれる目に見えない光で、光と電波の中間に存在しています。このテラヘルツ波は、金属以外のさまざまな物質を比較的透過しやすいことが分かっています。透過性をうまく利用して目に見えない情報を可視化し、従来の光では分からなかった物質の新たな性質や品質を詳しく調べることができます。

【テラヘルツ波で見えるもの】

テラヘルツ波は半導体、プラスチック、粉、ゴム、セラミックなどを透過します。その特長から、異物検査、品質評価、医薬品の分析、生体組織の観察、構造物・危険物の検査などへの応用が見込まれています。

【私たちができること】

私たちは光物理計測に関する経験を活かして研究開発を受託します。お客様の研究開発の効率化、リスク回避、コスト削減などを測ることができます。

光物理計測を熟知した専門家が研究用の実験装置や計測装置、産業用装置などのシステム設計・製作・評価を行います。アルゴリズムの開発や、スペクトル解析、画像処理パターン認識などのデータ解析、検査の自動化などもお手伝いします。

